

令和4年1月 第2回学校給食センター改築に係る調査特別委員会

令和4年1月19日(水)

○議事日程

- (1) 学校給食センター整備に関する基本方針(案)の検証について
- (2) その他

○出席委員 (8名)

委員長10番	村上忠弘君	副委員長8番	岸徹也君
11番	芳賀芳夫君	2番	向井孝一君
3番	山崎仁君	5番	日置紳一君
6番	内ヶ島祐一君	7番	上村忠君
(議長)	村瀬廣君		

○欠席委員 (3名)

- 1番 川上絹子君
- 4番 小川ひとみ君
- 9番 徳田栄邦君

○出席事務局職員

議会事務局長	伊藤靖徳君
議会事務局主事	五十嵐陽基君

開議 11時30分

◎委員長あいさつ

- 委員長（村上忠弘君） 開会にあたり一言ご挨拶申し上げます。改めまして2022年、本年もよろしくお願いいたします。本日は「第2回学校給食センター改築に係る調査特別委員会」に出席賜り、誠にありがとうございます。昨年12月定例会において、議長発議により、特別委員会が設置をされました。今後の進め方について、正副委員長と事務局で12月15日に事前打ち合わせ会議。12月24日に事前配布資料の確認を進めて参りました。私はこのような場は初めてであり、大変不慣れでございます。皆様にご迷惑をお掛けするかもしれませんが、ご理解とご協力をお願いいたします。皆様方に多くの意見を頂けるようお願い申し上げます。なお、会議は午前中で閉会を予定しておりますので、よろしくお願いいたします。

◎開会の宣言

- 委員長（村上忠弘君） 徳田委員、川上委員、小川委員により、欠席の届け出があります。只今の出席議員は8名で、定足数に達しておりますので、「第2回学校給食センター改築に係る調査特別委員会」を開会いたします。

◎議題1

- 委員長（村上忠弘君） これより議事に入ります。
- 議題1、「学校給食センター整備に関する基本方針（案）の検証について」を議題いたします。はじめに、事前に配布いたしました資料について、局長に説明いたさせます。
- 局長、伊藤君。
- 事務局長（伊藤靖徳君） （朗読説明、記載省略）
- 委員長（村上忠弘君） 説明が終わりました。只今の説明に対し、質疑ございますか。なければ、基本方針（案）について、委員の皆様からご意見を頂きます。岸君。
- 8番（岸 徹也君） 様々な課題が考えられます。基本方針の案が行政から提出されているわけです。皆様ご承知の通りだと思いますが、特に私が気になるのは、資金と言いますか、例えば補助金がどうなるのか。起債はどうなるのか。それ以外の様々な対策債とかもありますが、そういったものを使うのか。起債のピークがどれくらいになるのか。償還が順調に進むのか。このあたりが大変注目をしていきたいところでございます。様々あるのですけれども、まず私からは行政運営していく上でそういった資金や補助金を上手に活用できるのか注目をしています。
- 委員長（村上忠弘君） 上村君。
- 7番（上村忠君） 私自身が感じている部分では、基本方針案の1日あたりの想定食数の想定の方。その部分が今後の今現在も子ども達が少なくなっている現状にあって、この

食数を作るために建物の規模が決まっているように思いますので、その辺の妥当性があるのかなど。余裕があった方が良いという考えもあるかもしれませんが、それによって建物の建設費が変わるとするのならば、その辺も見て行かなければならいと感じています。常任委員会の時に運営の仕方について質問しましたが、資料に対しての数字が出ていたので確認した部分もありますけれども、公設公営は揺るぐものではないと思います。今金の状況を考えると。運営にあたっての予算規模的なものとかも含めてしっかり見た方が良く感じます。

○委員長（村上忠弘君） 内ヶ島君。

○6番（内ヶ島祐一君） 先ほど紹介ありましたとおり、私も政務調査で浦幌と様似に行ってきました。問題視されたのが、子どもがだんだん少なくなる。働き手がいなくなる。学校給食が良いのか。それとも様似型でいった方が良いのか。財源や将来的な事もあって、どちらが良いのか色々勉強をしていきましたが、これからも勉強をしていき考えたいと思います。

○委員長（村上忠弘君） 日置君。

○5番（日置紳一君） 整備に関する基本方針案の検証という事ですので、理事者側は公設公営で出して来ましたが、私は公設公営が良いと思います。というのは地場産の食材を使って、安全安心という意味から地場産の食材を使いやすい。民営になると値段の関係で中々そこを取り上げてもらえないというのが現実にありますので、そういう事と人口減対策として仕事場の確保という事では直営でやった方が働く方は安心なのかなど。ただ人口減の中で、1学年3クラスあった時でも600㎡の建物ですんでいる中で、1学年1クラスで20人程度しかいない状況で、800㎡の物を建てようとしている。そこは先ほど同僚議員が行ったように支払いのピークをいつむかえるのか。前回財政の話で町民の負担を頂かなければならないという文言を使ってまで、財政が逼迫しているという中で、大きなものを出してきた事に対して不信感があるわけですがけれども。今の段階で基本方針案に対する検証という事では公設公営という考えです。

○委員長（村上忠弘君） 芳賀君。

○11番（芳賀芳夫君） 基本方針について前回の委員会で説明を受けました。まだ中身についてはやはりこれからしっかりと検証する必要があるのかなという視点から見れば、再度教育委員会から、今日まで至った経過。特に事業に関してのヒアリングを実施しているようですがけれども、保護者の方からどのような意見が出たのかを参考にしながら協議をしていきたいと思います。それと基本方針については公設公営という事でありまして。私は公設公営が妥当なのかなどと思っていますけれども、やはり大きな事業でありますので、財政上の問題についてはどうなのか検証をして、質疑をしていけたらなと思っています。

○委員長（村上忠弘君） 向井君。

○2番（向井孝一君） 私はこの問題については常任委員会でも議論出来る場があるし、特

別委員会というような考えはしていませんでした。皆様が特別委員会でという事なのですが、私が常任委員長の時に徳島県に給食センターを見に行ったというのは、第5次今金町総合計画でうたわれていましたよね。その事に対して常任委員会の行政視察をして、何か提言出来るものがないかという目的で行ってきたわけですけども。全道的にいつても、厚沢部町は民設民営という事なのですが、ほとんど他の市町村については公設公営と。これは雇用する側の問題もあるだろし。今金町がとっている基本的なスタンスについて、私は何の問題もないと思っております。

○委員長（村上忠弘君） 山崎君。

○3番（山崎 仁君） この特別委員会の設置に関しては議長発議で、全会一致で決まった。常任委員会では調査しきれないものを、ここで調査権を発動し、行政に説明を頂きながら議会の考えをまとめていこうと特化した話ですよ。それを考えた時にこの調査特別委員会の調査というのは学校給食センター事業に取り組もうとしている行政に調査権を発動しているわけです。以前やった議会改革活性化推進特別委員会は議会内の調査です。ですから今回ここで給食センター整備に関する基本方針の検証は、まず理事者側から以前常任委員会で説明を頂いたものに加えるものがあるのか無いのか。もう1度、説明を頂き、質疑を通して次はどのような資料なり、それから特別委員会の運営をどうしていくのか。そういうところから始まると思います。今日は委員長の発言があったように、事情により何名か欠席者がいる、そういう中では結論は出ませんし、今後の運営についてどう話を進めて頂けるのかと。先ほど言った給食センター整備に関しては理事者の提案になります。基本方針は出たけれども、3月に向けては基本設計の予算案が出てくる流れのようでありまます。その前段、今この特別委員会でやらなければならないのは、基本方針から基本構想に至る説明をまず頂くと。基本構想がまとまって予算が3月に出るとすれば、そのところも常任委員会で予算の説明をもらうのではなくて、特別委員会を開催しながら、そこに特化した審議を協議していく。私はそういう流れになるのかなと思うので、出来れば今日はもう委員長の発言のとおり午前中の特別委員会とすれば、次回は理事者に出席を頂きながら、より詳しい内容を説明頂くという、そういう流れを作っただけだと思いますがいかがですか。

○委員長（村上忠弘君） 只今、山崎君の方から基本構想に沿った説明をもう1度理事者から頂きたいという発言でした。皆様もそういう事であれば、理事者に出席を頂きながら取り進めをしていきたいと思ひます。今日は皆様がどのような考えをしているのかという事の意見を頂いたところであります。今後も正副委員長、事務局と相談をしながら、次回3回目の進め方について考えていきたいと思ひます。

他にありませんか。向井君。

○2番（向井孝一君） 3月定例会にはおそらく基本設計に関する説明は出てくると思ひますけれども、そういう中においてこの特別委員会はいつまでにまとめて提言をするのか。決めておかなければ、片方は勝手にスケジュール通りにいつて、特別委員会は後追いになるわけにはいかない。

- 委員長(村上忠弘君) 私の考えでは6月定例会に答申を出来るような方法を考えております。それまでは数回委員会を開いた中で進めていけたらと思います。日処は6月頃を考えております。3月定例会で基本設計の部分の予算が出てくるという事で、本格的な予算というのは8月・9月頃というふうに聞いております。理事者・教育委員会からもう1度お聞きしたいという事であれば、次回所管課の方に出席を頂きたいと考えておりますがいかがでしょうか。基本方針が出された中で、さらにこういう部分が疑問に思うという事があれば出して頂きたいと思いますが。日置君。
- 5番(日置紳一君) 12月の常任委員会でも説明がありましたが、また理事者にはより丁寧の説明をして頂きたい。厚沢部町との比較も曖昧でしたので。次は説明と質疑のやり取りを徹底的にやって、その後は委員長に考えてもらえればと思いますけれども。
- 委員長(村上忠弘君) 今日はそういったところで、深く追求をしないようにこの辺で留めておきたいと思います。山崎君。
- 3番(山崎 仁君) 同僚からも発言があったのですが、12月に出てきた基本方針というのは、まずこういう考え方ですよというもの。3月に出てくる基本方針が構想に変わり、具体的な設計に変わるわけです。設計が変わる時に予算が必要だから予算が出てくると思う。その時に予算規模だとか、それから建物の概略、中にはどういう設備というある程度のところまで出くると思う。それを元にして設計をしていく中では、例えばコンベになったらこの中からどれを選ぶと。今までの小学校や体育館ではそういう手続きを踏んでいる。予算が出た時に、何が必要、いらぬという具体的なものが出てくるわけですから、今の基本方針の中では議論はそんなにできません。方針が出たときに特別委員会を設置し、3月に基本設計の概要が出た時に、速やかに議会が対応出来るようにと設置した特別委員会です。これが予算が出てから3月に特別委員会設置しますとか、予算は出て来て、それから調査にかかっていったら、予算の執行になっていかない。そのタイムラグをなくすために早めに作ったわけですから。今回資料を頂きましたが、今後は財政も含めて財政計画、それから施設の概要、すべてを網羅したものが出来て初めて議論になると私は思いますから、今の段階で頂けるのは、この資料は貴重だし、必要だと思われるものは、理事者に出して頂いて、次に協議をする流れになると思う。だからこれが6月に決心しなければ、9月でも良いのかなと気がします。いまから先を決めなくて、終わったら報告するという事で進めてもらえれば、終わったら6月でも良いし、終わらなかったら9月でも良いし、柔軟な考え方で進めて頂ければという気がしますがいかがですか。
- 委員長(村上忠弘君) 分かりました。ご助言として承ります。

◎議題2

- 委員長(村上忠弘君) 次に、議題2「その他」を議題といたします。委員の皆様から何かございませんか。特になければ、次回開催日程を決めたいと思います。いつ頃を目処に開催いたしますか。

○委員長（村上忠弘君） それでは、正副委員長で協議し、事務局と調整の上、日程を決めさせていただきます。

◎閉会の挨拶

○委員長（村上忠弘君） 以上で、本日の特別委員会を閉会といたします。ご協力ありがとうございました。

閉会：12:00